

トクサ科 トクサ属 (Equisetum) 図入り検索表 (3)

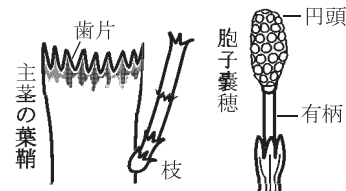
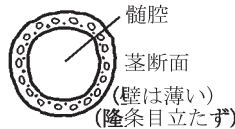
《茎に不規則的な枝を出す個体の検索》

- ◆A茎の隆条は目立たず、茎面は平滑◇壁薄く髓腔は茎径の4/5
◇穂は熟期有柄、円頭；夏緑性《ミズドクサ亜属Equisetum》
◇短い2~3cmの枝を不規則につける

(GSH,道,東北,新潟,関東北部以北,〈飛〉福井,茨城,長野) 【ミズドクサ】

A 茎は隆条目立たず、平滑；髓腔は茎径の4/5

茎面は平滑



- ◆A茎の隆条は明らかで、横しわがありザラ付く、生時に隆条間凹部に白細点が縦2列点線状にみえる
◇壁は多少厚く 髓腔は茎径の3/5以下◇穂は熟期無柄、微突頭；常緑性《トクサ亜属Hippochaete》

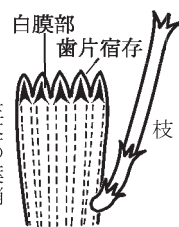
A 隆条明らかで横しわあり 生時に凹部に細点2列

- ◆B葉鞘は緑色、歯片は宿存する◇髓腔は茎径の1/2ほど；茎は緑~白緑色、径3~5mm

- ◆C丈~100cm◇鞘歯片の白膜部は狭い◇枝基部鞘(袴)に艶はない
(GSHKT,岩手秋田以南,乾地~湿地,砂礫地) ◇茎はザラ付く【イヌドクサ*】

- ◆C丈120~200cm◇鞘歯片の白膜部は広い
(SH,栃木茶臼山特産) ◇茎は少し粗【タカトクサv】

B 葉鞘は緑色；歯片は宿存 髓腔は茎径の1/2ほど



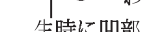
茎面ザラ付く



隆条に横しわ

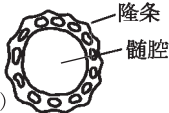


生時に凹部に細点2列

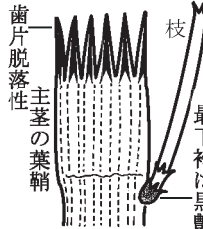
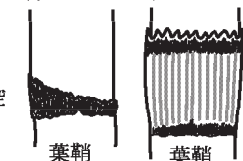


B 葉鞘は黒味帯び、脱落性；髓腔は茎径の2/3以上

- ◆B葉鞘は全体または両端が黒味帯びる傾向、歯片は脱落性
◇枝の基部鞘(袴)は黒色で光沢あり
◇髓腔は茎径の2/3以上；茎は濃緑色、径2.5~8mm、
；隆条の横しわは生時に光沢があり目立つ
(HK,稀,植栽でみる) 【エダウチトクサv】



(部分脱落例) (歯片脱落)



微突



無柄



《参考；茎面のザラ付きについて》

◇検索キーとして、茎面が平滑かザラ付くかは主観により微妙な場合があり、スギナの枝も高倍率で顕鏡すると粗造である。本検索表の図はルーペによるイメージで、実際には爪先で確認すると良い。参考として、スギナはほぼ平滑、イヌスギナは極僅かに粗、イヌドクサは爪がはっきり削れる感じ、トクサは仕上げヤスリの。

茎面平滑



スギナ(ほぼ平滑)

イヌスギナ(ごく僅かに粗)

茎面ザラ付く



イヌドクサ(爪がはっきり削れる)

トクサ(仕上げヤスリの)

《参考文献》

岩槻邦男編 1992. 日本の野生植物 シダ. 平凡社. (略記 H)
 倉田悟・中池敏之編 1979-1997. 日本のシダ植物図鑑. 東京大学出版会.
 佐々木あや子 2001. トクサ科. 神奈川県植物誌2001. 神奈川県立生命の星・地球博物館. (略記 K)
 杉本順一 1979. 日本草本植物総検索誌Ⅲシダ編. 井上書店. (略記 S)
 田川基二 1959. 原色日本羊歯植物図鑑. 保育社. (略記 G)
 中池敏之 1992. 新日本植物誌 シダ篇 増補改訂版. 至文堂.
 光田重幸 1986. 検索入門シダの図鑑. 保育社.
 村田威夫 2003. トクサ科. 千葉県自然誌 別編4 千葉県植物誌. 千葉県. (略記 T)